

# 「事業名：東北大学の復興知を活かす葛尾村の創造的復興」 2019年度補助事業の実績・成果

東北大学 連携市町村：葛尾村

連携市町村との協定締結日：平成28年10月21日

現地拠点：双葉郡葛尾村大字落合字菅ノ又14-2（葛尾村立葛尾中学校1F）

## 事業のポイント

東北大学・東北復興農学センターでのバックヤード・アダプションフェーズの教育、研究活動を繰り返し実施し、アタックフェーズ（被災地で行動・活動）を担える人材を育成する。また、その質の高い教育・活動コンテンツを整備する。

## 今年度の活動実績

### 1. 葛尾村現地水田での農業体験

目的：田植え、稲刈り等の作業を通して被災地現地の環境に適応する。また、葛尾村での教育活動の拠点・コンテンツを強化する

参加者人数：田植え 21名、稲刈り 41名

### 2. 復興農学教育—被災地エクステンション、フィールド実習

目的：東北復興農学講義カリキュラムの一環で、復興農学講義での事前学習を踏まえ、被災地の現場の状況を聞き取り調査活動によって理解を進め、アタックフェーズとして取り組める活動を議論をする。

参加者人数：エクステンション 61名、フィールド実習 46名

### 3. ITプログラミング教室 in 葛尾村小学校

目的：葛尾村の地元住民へのIT技術普及に向けた教育および交流をすること。葛尾村での教育活動の拠点・コンテンツを強化する

参加者人数：23名



イネ苗の手植え作業の様子



ITプログラミング教室の様子

## 今年度の成果

- ・バックヤード教育（復興農学講義）、アダプション教育（現地農業体験、被災地調査、討論式授業）の充実
- ・講義内容のアーカイブ化を進め、教育コンテンツを充実化
- ・葛尾村村民、児童との交流



葛尾村圃場で収穫された「里山のつぶ」